

品質保証 & 声だより

10
2014

組合員さんの声

購入の際参考にしたいので、商品カタログに載っている商品について、もっと詳しい情報が知りたい。

お答えします

ご不便をお掛けしており、申し訳ございません。商品カタログには、原地やアレルギー物質等、特に重要と思われる情報を優先して掲載しておりますが、紙面スペースには限りがあるためすべての情報を掲載できないのが現状です。
インターネットをご利用いただける場合、ならコープホームページ内の「COMET 商品検索」より、原材料の詳細等さらに詳しい情報をご確認いただけます。またお手数ではございますが、コールセンター(0120-577-039)にお問合せいただければ、ご回答させていただきます。お手数をお掛けしますが、なにとぞよろしくお願い致します。

商品の詳細画面例

アレルギー物質「特定原材料」:
小麦 そば 卵 乳 生 花生 かに
 チェックの付いたアレルギー物質が含まれています

原材料: えび、衣(パン粉、小麦粉、砂糖、食塩、植物油、卵粉、でん粉、小麦たん白、香辛料)、加工でん粉、調味料(アミノ酸)、膨張剤(炭酸水素ナトリウム等)

原産国(地)・加工地: インドネシアまたはベトナム

JANコード: 4902220040889
 メーカー名/農産物産産地:
 カロリー: 67kcal・食塩相当0.6g/1食52g

8月度 商品検査 実績

●微生物検査 979検体

●店舗新規商品検査において、「和菓子2商品」が黄色ブドウ球菌において自主基準不適合となったため工程管理を見直して再検査を実施しました。再検査でも自主基準不適合となったことから取扱いをしないこととしました。また、「和菓子1商品」が黄色ブドウ球菌、「和菓子1商品」が一般生菌数において自主基準不適合となったため工程管理を見直して再検査を実施しました。再検査では自主基準に適合する結果となりました。



●理化学検査 571検体

食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬 (外部検査機関へ依頼)	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼)	カビ毒
198検体	50検体	6検体	6検体	6検体	4検体

検査の結果、いずれも問題ありませんでした。

放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	68検体	無店舗商品抜取で米7検体、野菜21検体、果物8検体、牛乳10検体、鶏卵10検体、飲料1検体、店舗新規商品検査で野菜1検体、果物2検体、店舗商品抜取で米5検体、水産1検体、冷蔵日記2検体実施しました。検査の結果、全て検出限界値(20Bq/kg)以下でした。
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	80検体	無店舗商品抜取で野菜41検体、果物18検体、きのこ16検体、店舗商品抜取で野菜2検体、果物3検体実施しました。検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。

※①NaI(エヌイーアイ)シンチレーションスペクトロメータ(遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定)

※②NaIシンチレーションサーベイメータ(遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定)

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド):1秒間に対象となるものから何回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線で宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、より多くの検体を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。

今月のお知らせ

—微生物検査—

食品の重大事故は「食中毒」です。微生物を厳しく監視しています。

—一般生菌数検査

微生物検査には様々な項目があり、食品によって必要な検査をおこないますが、一般生菌数検査は、ほとんどの食品で実施する検査です。

この検査では、食中毒菌を含めた全ての菌を確認する事は出来ませんが、食品衛生法や自主基準で食品ごとに定められている基準に適合しているかを判定します。

検査に使用する器具などを原因とした雑菌の汚染で、誤った結果が出ないように、十分に手洗いし、器具類は事前に滅菌したものを使用します。



食品から衛生的に検体を取り、無菌の水と混ぜ合わせたものを、菌の栄養になる成分を寒天で固めた培地に塗ります。

培養後、菌を数えます。